

# あいがも屋通信

## No 152号 遅い梅雨号

遅かった梅雨の入りでしたが、田んぼの草も畦の草もガンガンに成長します。畦の草を刈らないと水田の管理がやりにくくなったり、害獣の入りやすい状態に。田んぼの草もしっかり伸びるので、頑張って除草しています。合鴨たちも日々、たくましく成長しています。



### アイガモロボ、合鴨と夢の競演

合鴨を放鳥するまでの期間の除草を期待して導入したアイガモロボですが、順調に草の発生を抑えています。交流会の日に稼働した田んぼでは100%抑えて、のちに合鴨にバトンタッチ、交流会の田んぼでは合鴨とアイガモロボが協力して除草し、取りきれないところは安田小学校の子どもたちが手で取ってくれました。

いろいろな所で実証試験されていますが、ロボ単体では大きくなった草が取れず、合鴨だけでは害獣の危険があったのですが、夢の共演で雑草の課題解決にまた一つ選択肢が増えました。



### どうしてこうなった？

除草の最終兵器、中耕除草機が大破しました。後ろの車輪に負荷がかかって止めているボルト4本が破損、足が曲がって前の部分を壊しながら田んぼに水没していきました。

修理屋さん  
たーすけてー

今は歩行式除草機で体力の続く限り戦っています。

## 街の子の泥んこ体験学習

今年も広島市内の安田小学校から84人が農業体験学習「森の学校」に来園されました。合鴨や牛のエサやりや農業と環境の授業を行って、いよいよ田んぼの草とりに挑戦しました。ヒエとイネの違いを説明を聞いて、合鴨とアイガモロボに応援されながらきれいさっぱり除草をしてくれました。多分、大丈夫です。

